

# 高速取引行為の動向について

2021年6月30日  
金 融 庁



## 資料内の用語など

### 【資料内の用語】

1. 高速取引行為 : 金融商品取引法第2条第41項に定める行為。
2. 高速取引行為者 : 高速取引行為者: 金融商品取引法第2条第42項に定める者。
3. 高速取引行為者等 : 高速取引行為者及び金融商品取引法第29条の2第1項第7号に掲げる高速取引行為を行う金融商品取引業者。
4. 取引戦略 : 金融商品取引業者等向けの総合的な監督指針<sup>(注1)</sup>に記載の戦略。
  - マーケットメイク戦略 : 売りと買いの両注文を市場に出し、他の投資家の取引相手となることで、両価格のスプレッド分の利益を得る戦略。
  - アービトラージ戦略 : 価格変動に相関がある複数の銘柄の価格差や、同一商品の市場間での価格差などに着目し、裁定取引を行うことで利益を得る戦略。
  - ディレクショナル戦略 : 近い将来の価格の変動を予測して利益を得る戦略。
  - その他の戦略 : マーケットメイク戦略、アービトラージ戦略又はディレクショナル戦略のいずれにも該当しない戦略。

(注1)金融商品取引業者等向けの総合的な監督指針(別冊) 高速取引行為者向けの監督指針Ⅲ-3-1-1(2)①

### 【4ページ以降の資料】

東京証券取引所のデータをもとに、金融庁が作成。

### 【4ページ以降の取引データの抽出条件】

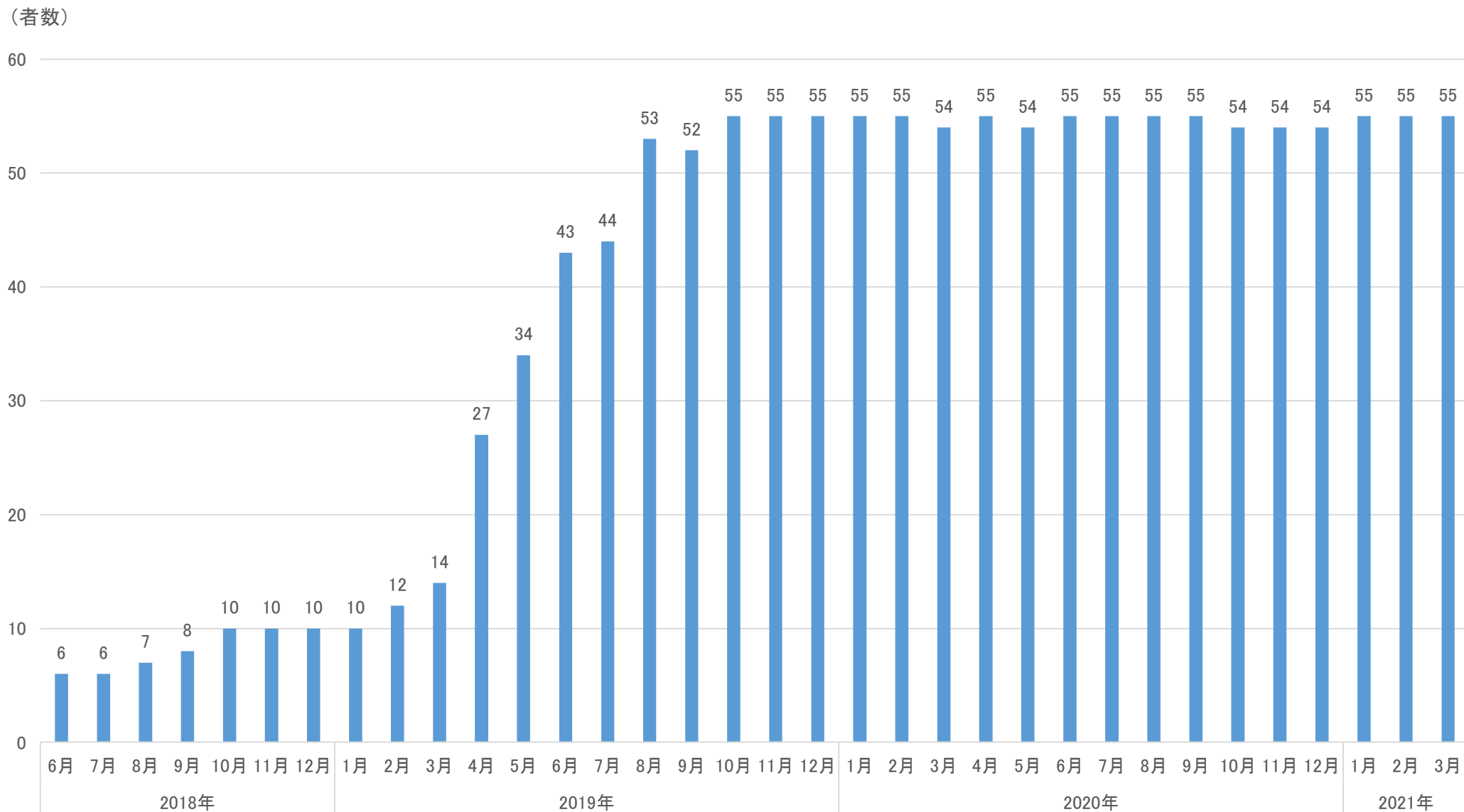
東京証券取引所の上場銘柄。2021年3月末時点で4109銘柄。本資料での「全体」は東京証券取引所の上場銘柄の取引を指す。

### 【グラフ上の凡例数値】

原則として、数値の表示単位未満は切り捨て、比率については四捨五入。

# 1. 高速取引行為者の登録者数

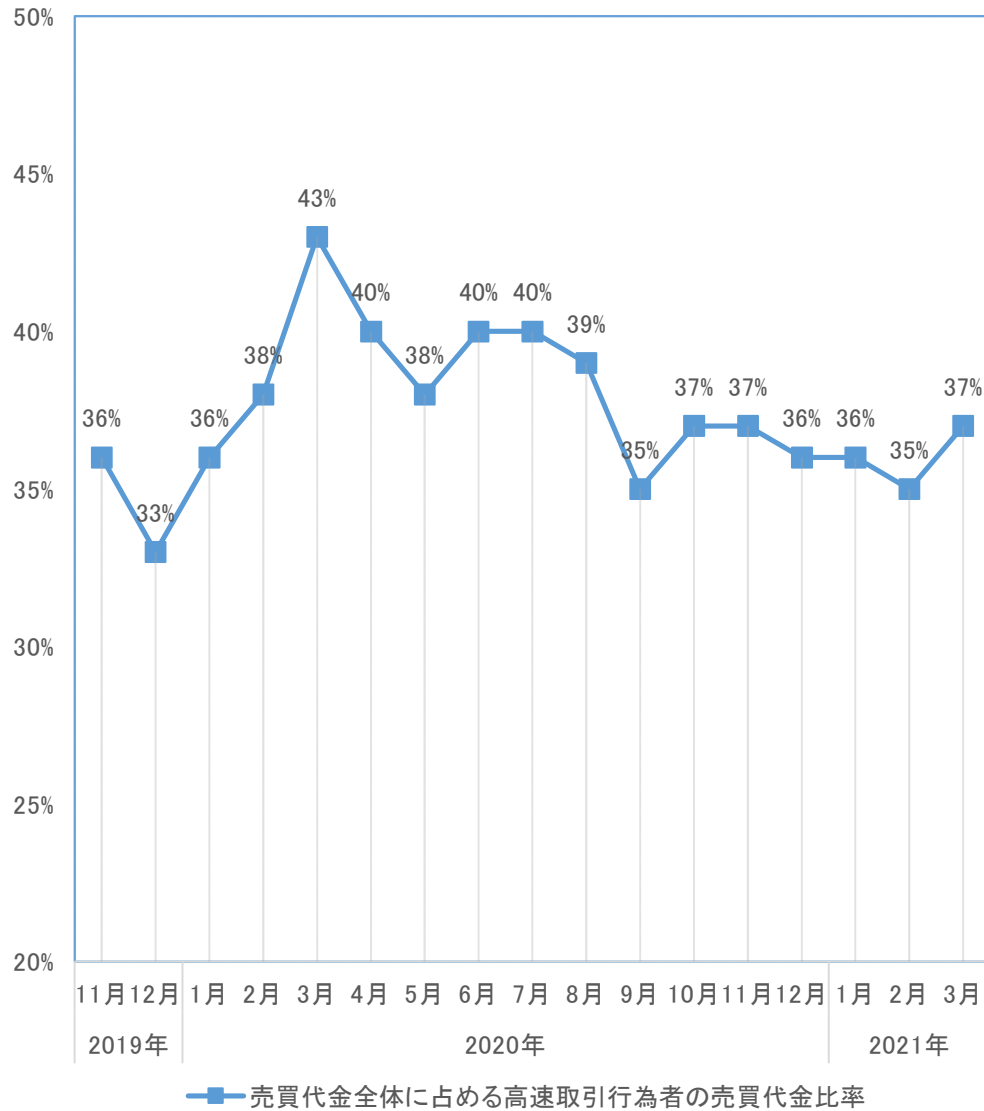
(図1-1) 高速取引行為者の登録者数の推移



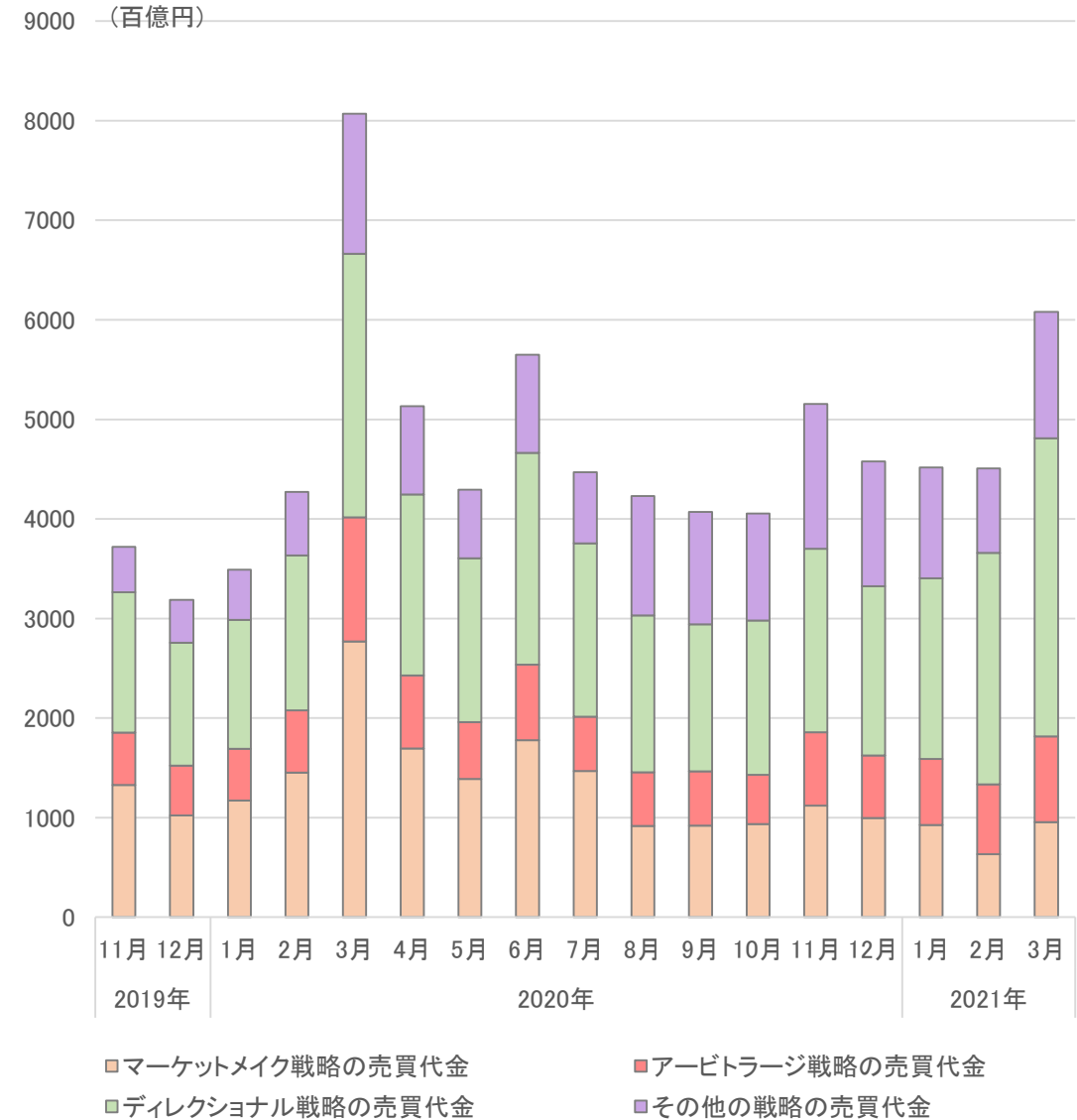
(注1) 高速取引行為者の登録者数は各月末時点の数字。

## 2. 高速取引行為者等の売買代金比率と売買代金の推移

(図2-1) 売買代金<sup>(注1)</sup>全体に占める高速取引行為者等の売買代金比率<sup>(注2)</sup>



(図2-2) 高速取引行為者等の売買代金の推移



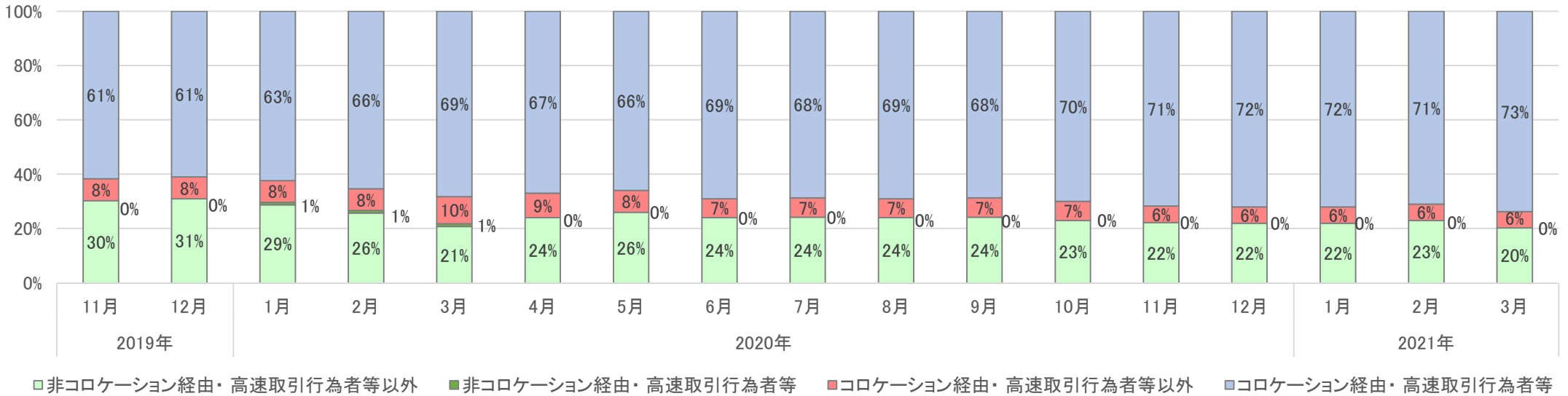
(注1) 売却代金と買付代金の月間の合算値。

(注2) 売買代金比率の算出方法: 高速取引行為者等の月間の売買代金 ÷ 月間の売買代金全体

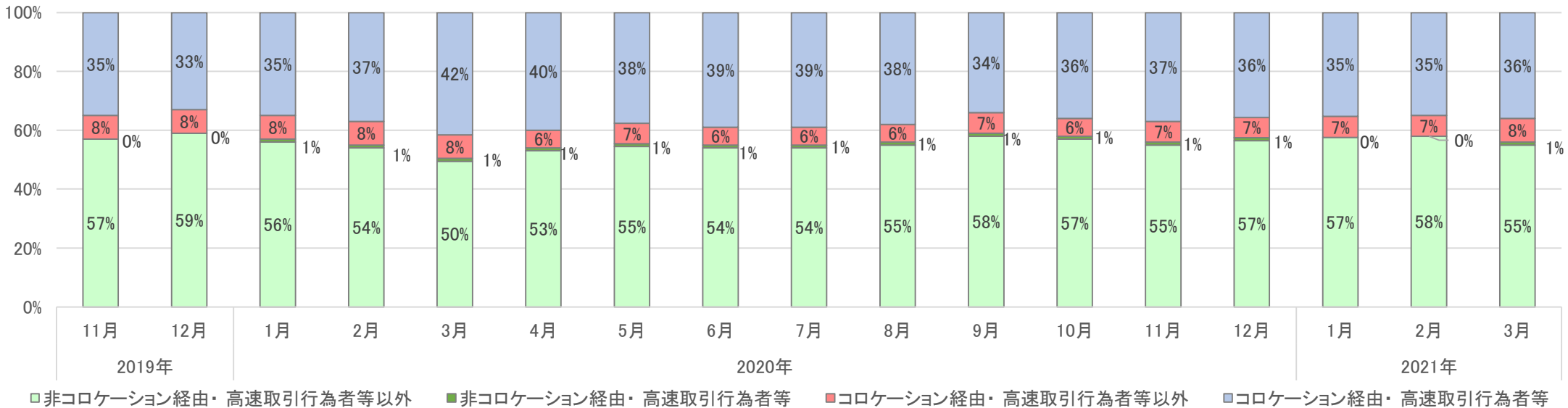
(注3) 取引戦略の概要については、金融商品取引業者等向けの総合的な監督指針に基づく。2ページ「資料内の用語など」参照。

### 3. 注文サーバー拠点別・取引主体別の注文件数比率・売買代金比率の推移

(図3-1) 注文件数<sup>(注1)</sup>全体に占める注文サーバー拠点別・取引主体別注文件数比率



(図3-2) 売買代金<sup>(注2)</sup>全体に占める注文サーバー拠点別・取引主体別売買代金比率



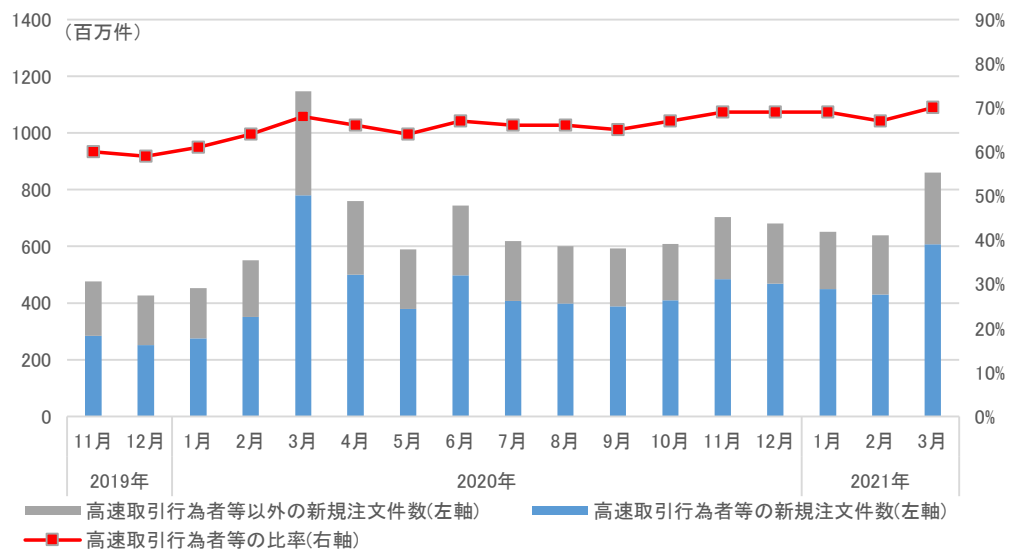
(注1) 新規注文、変更注文、取消注文の月間の合算値。

(注2) 売却代金と買付代金の月間の合算値。

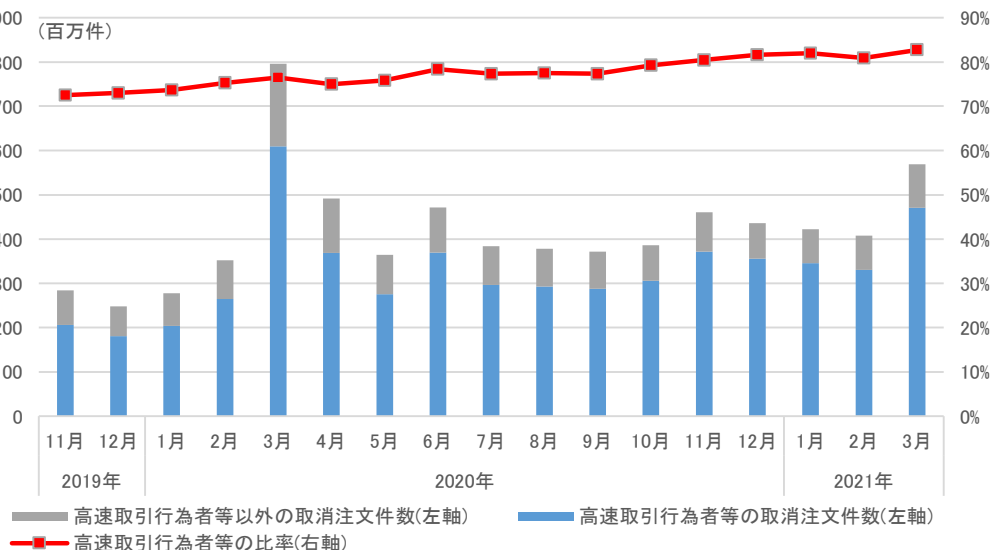
(注3) コロケーションは、取引所の売買システムに近接した場所に参加者サーバーを設置すること。

## 4. 高速取引行為者等の取引状況 (1)注文件数 (新規注文、取消注文、変更注文)・約定件数

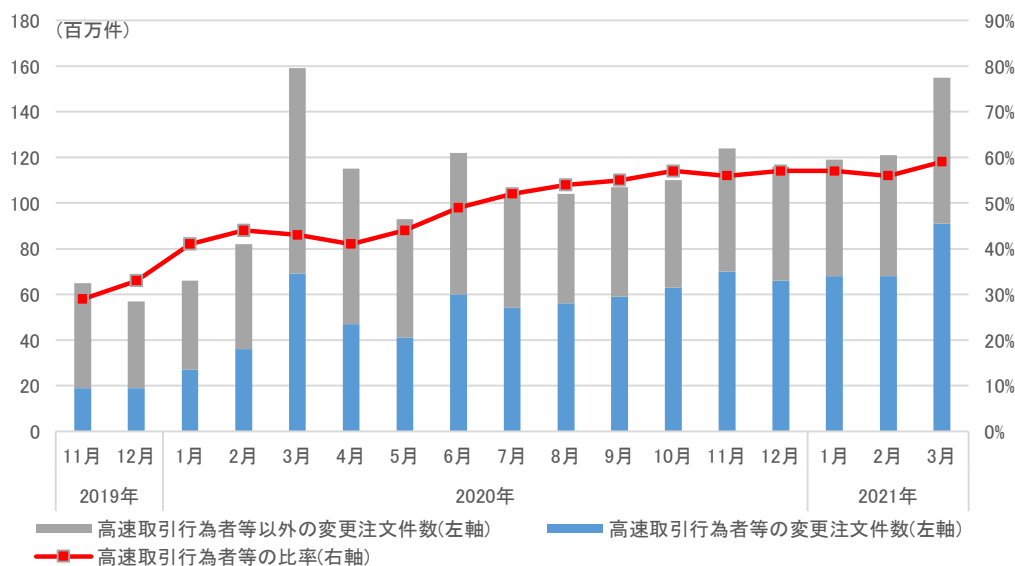
(図4-1) 取引主体別の新規注文件数及び新規注文件数全体に占める高速取引行為者等の新規注文件数比率



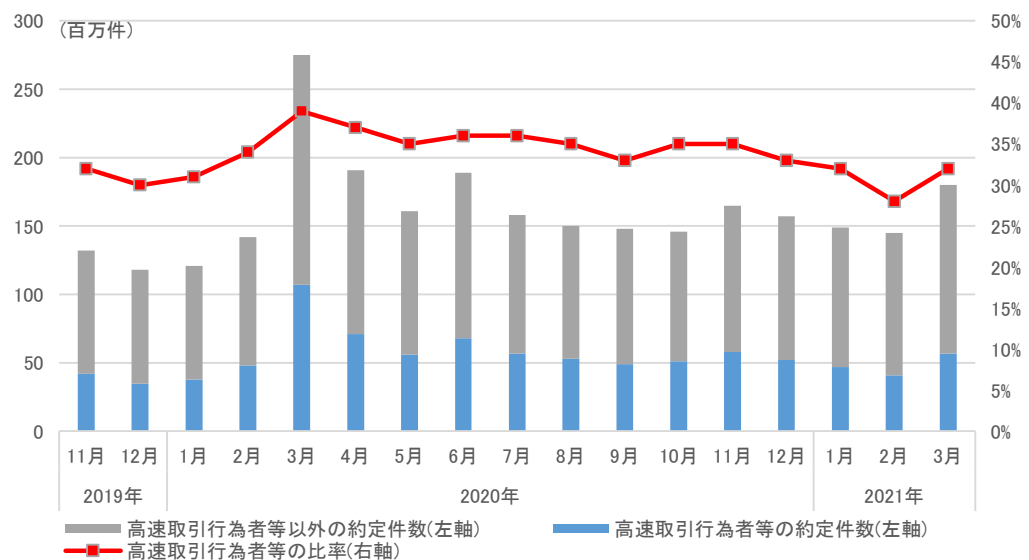
(図4-2) 取引主体別の取消注文件数及び取消注文件数全体に占める高速取引行為者等の取消注文件数比率



(図4-3) 取引主体別の変更注文件数及び変更注文件数全体に占める高速取引行為者等の変更注文件数比率



(図4-4) 取引主体別の約定件数及び約定件数全体に占める高速取引行為者等の約定件数比率

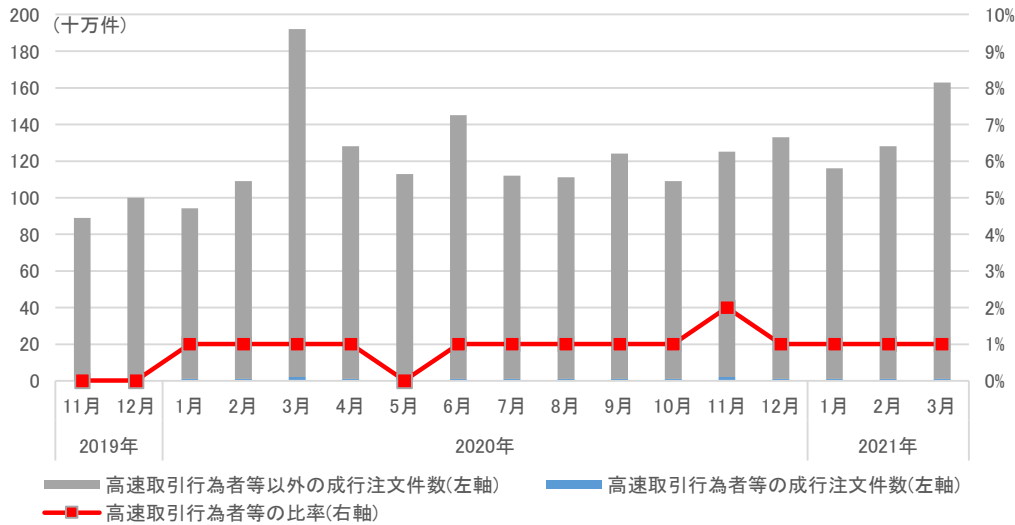


(注1) 図4-1の比率算出方法: 高速取引行為者等の月間の新規注文件数 ÷ 月間の新規注文件数全体  
 (注3) 図4-3の比率算出方法: 高速取引行為者等の月間の変更注文件数 ÷ 月間の変更注文件数全体

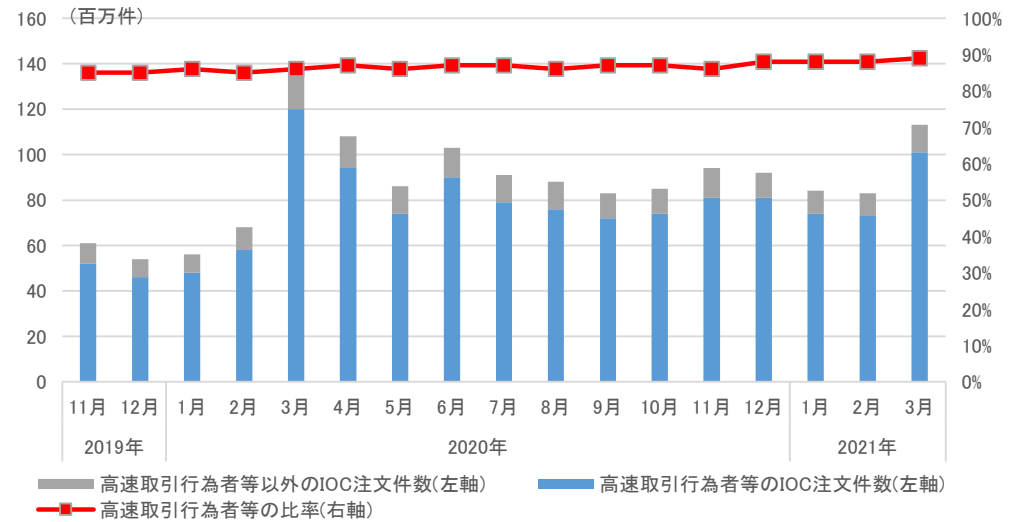
(注2) 図4-2の比率算出方法: 高速取引行為者等の月間の取消注文件数 ÷ 月間の取消注文件数全体  
 (注4) 図4-4の比率算出方法: 高速取引行為者等の月間の約定件数 ÷ 月間の約定件数全体

## 4. 高速取引行為者等の取引状況 (2) 成行注文件数・IOC注文<sup>(注1)</sup>件数・高速取引行為者等の注文比率

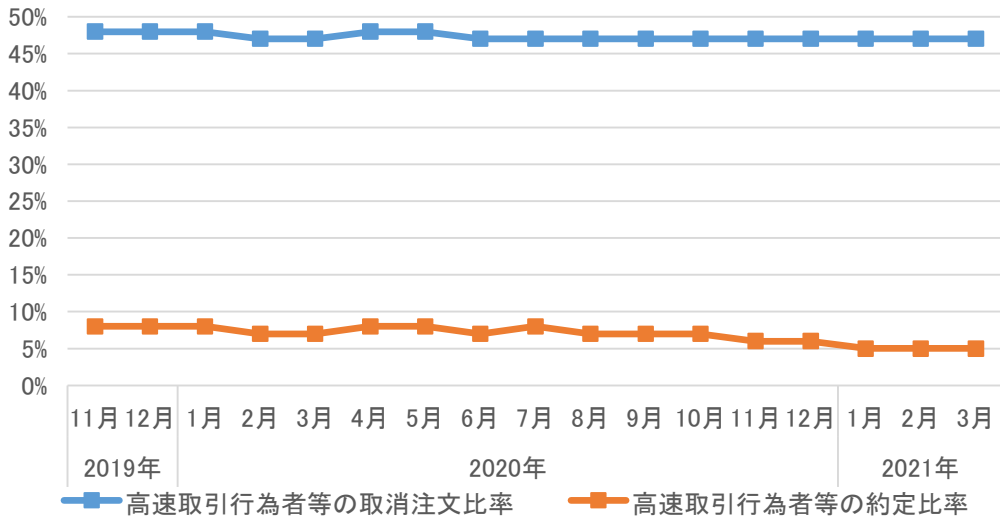
(図4-5) 取引主体別の成行注文件数及び成行注文件数全体に占める高速取引行為者等の成行注文件数比率



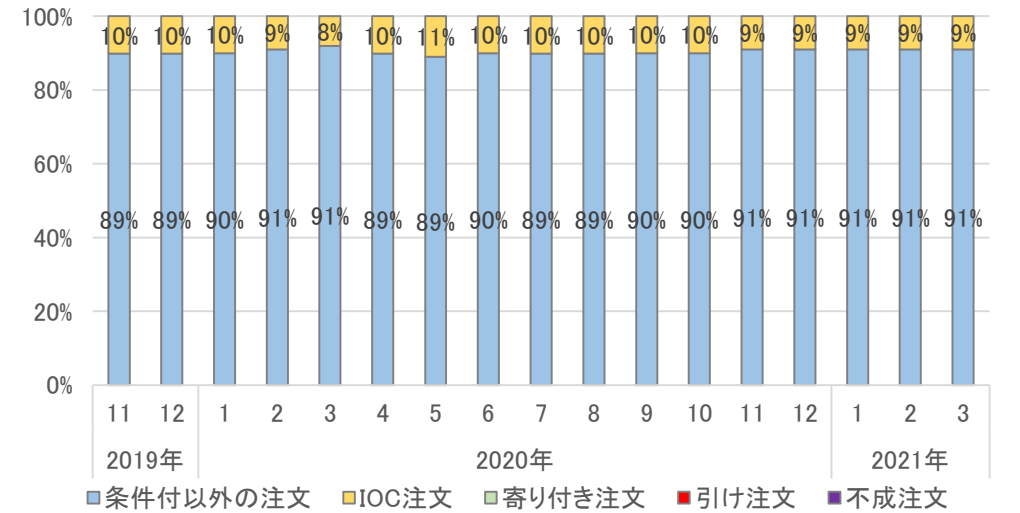
(図4-6) 取引主体別のIOC注文件数及びIOC注文件数全体に占める高速取引行為者等のIOC注文件数比率



(図4-7) 高速取引行為者等の注文件数<sup>(注4)</sup>に占める取消・約定比率



(図4-8) 高速取引行為者等の注文件数における各条件付き注文の比率



(注1) Immediate or Cancel orderの略。指定した値段かそれよりも有利な値段で、即時に一部あるいは全数量を約定させ、成立しなかった注文数量を失効させる条件付き注文。

(注2) 図4-5の比率算出方法: 高速取引行為者等の月間の成行注文件数 ÷ 月間の成行注文件数全体 (注3) 図4-7の比率算出方法: 高速取引行為者等の月間のIOC注文件数 ÷ 月間のIOC注文件数全体

(注4) 注文件数 = 新規注文件数 + 取消注文件数 (失効件数は含まない) + 変更注文件数 (注5) 図4-7の比率算出方法: 取消注文比率 = (取消注文件数 + 失効件数) ÷ 注文件数、約定比率 = 約定件数 ÷ 注文件数

(注6) 図4-8の比率算出方法: 高速取引行為者等の各月間の各条件付き注文件数 ÷ 高速取引行為者等の月間の全条件付き注文件数 (条件付き以外の注文 + IOC注文 + 寄り付き注文 + 引け注文 + 不成注文)